

## 平成25年度 事業計画書

一般財団法人 地球システム総合研究所

地球システム科学・工学は限りある地球を有効に利用して人類の持続的発展を達成させるために必要不可欠な学問分野であり、関連科学技術の発展・普及は各方面から強く要請されており、喫緊に解決せねばならない課題も多い。

当研究所は平成24年4月1日付で一般財団法人としての登記を完了し、その後も従来どおり、地球システム科学・工学関連科学技術のうち、特に、資源・エネルギー開発、社会基盤整備、地下水、防災、環境保全などの分野に重点をおき、研究開発と研究成果の実際への有効利用を速やかに推進するために、継続事業である公益事業、すなわち、当研究所独自の課題について研究開発を行い、その成果を公表して科学技術の発展に寄与する自主研究事業と研究成果の広報・普及および技術者・研究者育成のために、研究会、講演会、セミナー等を開催する研究会等開催事業を過去10年間以上に亘り積極的に実施し、多くの有益な成果を挙げ、我が国の科学技術の発展に貢献してきた。

平成25年度も今迄の実績を踏まえ、従来から実施している上記の継続事業を更に推進させると共に、その他事業として区分されている学会や産業界からの要請に応じて関連科学技術に関する課題の研究開発及び技術開発並びに学術調査及び研究技術指導を行う研究等受託事業も積極的に推進し、我が国の関連科学技術の発展に寄与する予定である。

当研究所の運営に関しては、公益法人制度改革関連三法で規定された新制度の一般財団法人としての運営を行うため、定例理事会を2回、定例評議員会を6月に開催して当研究所の適切な運営を行う。

事業に関しては、既存の各部門研究会の研究・調査活動を更に活発に推進させて、調査・研究等の受託収入の増加を促進すると共に、公益継続事業である自主研究事業と研究会・講演会等開催事業を活発に行い、さらに国際ワークショップや国際セミナー等の主催・共催及び運営などを行なう。

また、ホームページ (<http://www.geosystem-research.com/>) を更に充実させ、当研究所の活動状況及び成果の周知及び普及を進める。

以上